

# 大塚家具

## 🔥 日本中が注目した親子げんか

「IDC大塚家具」ブランドで有名な家具販売会社。  
1969年、創業者の大塚勝久氏が埼玉県春日部市に「大塚家具センター」を創業。  
「市場最低価格」と「会員制」を軸に、中・高級家具を対面販売。日本有数の家具販売会社に成長した。

2001年をピークに、ニトリ・IKEAなどの新興勢力の台頭や不祥事などで業績が低迷。2009年3月、創業以来社長を務めてきた勝久氏が会長職に退き、後任の社長に勝久氏の長女である大塚久美子氏が就任した。

久美子氏は、気軽に入れるカジュアルな店作りを目指したが、この転換が過去のビジネスモデルに固執する勝久氏を否定するものと映ったのか、勝久氏は2014年7月、久美子氏を解任し社長に復帰。業績は更に低迷し、2014年12月期は4年ぶりの営業赤字に転落した。

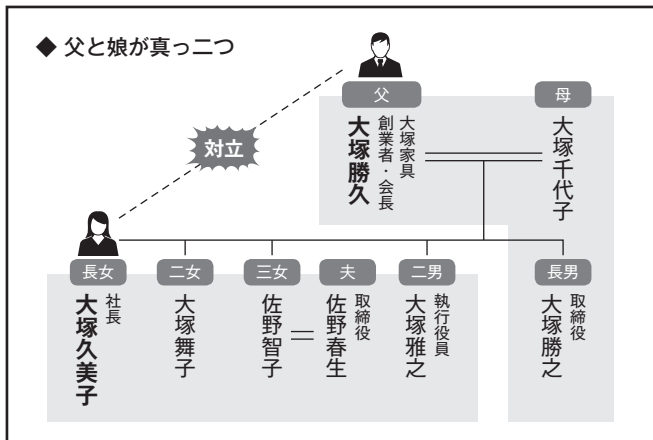
### 父と娘が一族を巻き込み 経営権を巡る闘争へ

#### 対立の始まり

2013年頃から、勝久氏と久美子氏は、経営方針を巡り真っ向から対立していたようだ。

勝久氏側には、妻の千代子氏と長男の勝之氏がいた。一方、久美子氏側には、二男の雅之氏、二女の舞子氏、三女の佐野（旧姓大塚）智子氏、三女の夫の佐野春生氏がつき、創業家が二つに割れた。

このような一族分離のもと、2013年10月に、大塚家の資産管理会社である「きぎょう企画」を巡って紛争が勃発した（18頁参照）。



※敬称略